

# 厚生連だより

令和4年9月1日  
第67号

# かみつが

発行  
 上都賀厚生農業協同組合連合会  
 上都賀総合病院  
 老人保健施設かみつが

編集  
 上都賀総合病院年報等編集委員会  
 〒322-8550 鹿沼市下田町1-1033  
 TEL 0289-64-2161



## レジナビフェア 2022 東京

### ご挨拶

上都賀厚生農業協同組合連合会  
代表理事会長 廣田 光一



残暑の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

厚生連だよりかみつが第六十七号の発刊にあたりご挨拶申し上げます。

会員JA並びに関係機関の皆様には、日頃から厚生連の医療・保健・高齢者福祉事業運営にありまして、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて新型コロナウイルス感染症第七波に突入しました。新規感染者数は二十万人を超え、各地で一日の感染者数が更新され、東京は四万人超え、栃木県でも三千人超えを記録しています。重症者が少ないことが幸いです。

新型コロナウイルス禍の長期化、ウイズコロナの時代が始まり、新しい生活様式の実践が求められています。政府は、日常生活

や社会経済活動の行動制限を段階的に緩和し、感染対策と日常生活を両立させることを基本として政策を展開していくという方針を決定しました。

(うがい、手洗い(手指消毒用アルコールによる手指消毒)の励行、三密(密閉・密集・密接)を避け、食事と睡眠をしっかりとり、免疫力を高めましょう。)

上都賀厚生連は、上都賀総合病院(二十七診療科・三百五十二床・がん拠点病院・脳卒中拠点病院・肝疾患専門病院・二次救急病院・へき地拠点病院・災害拠点病院・アレルギー疾患拠点病院)・老人保健施設かみつが(百床、通所リハ八十人)・訪問看護ステーションひばり・在宅介護支援センターかみつが・鹿沼中央地域包括支援センターの五事業所を職員数七百五十人で運営して、地域の医療・保健・高齢者福祉に貢献してまいります。今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健康とご多幸をご祈念いたしまして、ご挨拶といたします。

# 新年度を迎えて

上都賀総合病院

病院長 安藤 克彦



新型コロナウイルス感染症が出現してから三年目となり、一昨年、昨年の状況からするとコロナウィルスの状態はもろろ、一般社会や医療現場の状況も大きく変化してきました。昨年度、デルタ株による第五波では重症化率が高く壮年期の重症患者で医療現場は大変逼迫しましたが、オミクロン株による第六波では感染者数はその何倍にも達したのに症状は軽く、身構えていた医療現場としては肩すかしを食らったような印象でした。

今年度の当初にはいいよアプターコロナ、ウイズコロナの時が来たという予感があり、世間では旅行やイベント開催の制限が緩和され社会活動が復活してきたと思われました。

しかしその後の第七波襲来で、依然ウイズコロナは遠いと感じさせられました。今後も新形コロナウイルスに関しての予

想は難しそうです。その都度臨機応変に対応しベストをつくせるよう、職員一丸となって対処したいと思えます。

## 安全の心

上都賀総合病院

病院長 安藤 克彦

「厚生連だより かみつが」

を読まれる方の中には、普段農作物を直接生産したり、あるいは直接生産はしないけれど食物に関わる仕事をされている方が多くいらっしゃるのではないかと思います。皆さんはきっと「食の安全」を常に考えていらつしやるとは思いますが、過去には残念ながらそれを忘れたとしか思えない事件が起こっています。大手乳製品会社の製品による食中毒事件、毒入りの冷凍餃子事件など直接消費者に被害が発生した事件を未だ覚えていませんし、消費者に直接健康被害は発生しないものの異物混入を理由に出荷された製品を回収するというニュースは時々聞きます。

私は以前より「食べ物」「乗りもの」「病院」の三つは、その安全が直接人の生命や健康に影響するものと感じていま

た。そしてこれらの中で、現時点で最も安全なものは「食べ物」だと思っています。普段スーパーなどで購入する食品が安全でないという疑念はありませぬ。安全性について気にしていないという方が正しいかもしれませんが、「食べ物」の安全はそれだけ信頼性の高いものと言えるからだと思います。

一方で、「乗りもの」と「病院」はどうでしょうか。記憶に新しいところでは今年の四月に知床で観光船の沈没事故が起こりました。運行会社への調査で数々の杜撰な運営状況が判明し、あ

きれるばかりです。私が推測するに、新型コロナウイルス感染症の影響で観光客が激減し経営状況はかなり悪かったところへ、今年は三年ぶりに緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の無いゴールデンウィークということ

で「やっとな稼ぎ時が来た。少しでも多く船を出して稼ぎたい。」と思ったのではないのでしょうか。それが悪天候になる可能性の天気予報であっても条件付きでの出航という甘い判断をさせたのではないかと思います。さらには通信手段の不備など多

重の要因が重なり、起こるべくして起こった事故だったのではないかと思います。ちょうど十年前のゴールデンウィークにも

が死亡した事故が起こりました。また二〇一六年の一月には深夜のスキーバスが道路脇に転落してこちらも乗員・乗客十五名が死亡しました。これらの事故をきっかけに過酷なバス会社の経営状態や乗員の労働環境が浮き彫りとなり、だいぶ改善されたのではないかと思います。

観光船の運行会社は同じように多くの乗客の命を預かる立場ですが、これらバス事故を対岸の火事と考えていたのでしょうか。どんな乗りものであっても乗員・乗客の安全が最優先なのは間違いないでしょう。しかし彼らはそのことを忘れていたとしか思えません。

「病院」と言うと、一九九九年に手術患者の取り違えで全く別の部位を手術してしまったり、消毒薬を誤って注射してしまったりといった重大な事故が立て続けに発生し、それをきっかけに安全の重要性が大きく認識されるようになりました。その後「病院」の安全性は大分向上し、重大事故のニュースは聞かなくなりりましたが、油断したら「乗りもの」と同じようにまた重大事故が起こってしまう

かもしれません。改めて「安全第一」を肝に銘じたところです。依然として「病院」には「食べ物」と比べてまだまだ危険なことが多くあります。その理由の一つに「医療の不確実性」が

あります。かなり進歩したとはいえ、医療技術には依然不完全な部分が多くあります。そのために予測不能の事態が起こり、患者さんに直接不利益を負わせてしまうことがあるのです。医療者側がその不確実性を少しでも減らして安全性を高める努力を続けることは重要ですが、一方で患者さんたちにも医療行為とは不確実なものだということ

を理解してもらいたいです。医療界には「説明と同意」という言葉があります。医療者側からの十分な説明と同時に、患者さんにはしっかりと納得した上で同意してもらおうことで、すなわち双方で医療は成り立つものだという意味です。説明の内容には危険性や合併症など、ある意味怖い内容もありますが、それらも含めて初めて十分な説明と言えらると思っていますし、患者さんその内容をきちんと聞いた上で同意をしてもらいたい

と思っています。ですから医師が「怖い話をして患者さんを心配させたくない。」と考えたり、患者さんが「難しい話はわからないから、とにかくおまかせします。」と言ったりするのは違うと思います。

医療者側と患者側が協力することによりよい医療ができることを、そして「病院」が早く「食べ物」と同じくらい安全になることを願っています。

### 若い医師を集め 育てる仕事

リウマチ膠原病

内科部長 花岡 亮輔



医師の人事は、門外漢のひとびとにとっては大層わかりにくいかと思えます。どこかの大学から週に1日だけふらりとやってくる者もおれば、一年交代で慌ただしく入ったり、出たりする者、かと思えば十年一日の如く居座っている者など、いったいどのような仕組みになっているのか戸惑う方も多いのではないのでしょうか。

医学の世界は日進月歩です。二〜三年もすればまるで古びてしまうような知識もしばしばです。新たな知識や技術を身につけた若い医師が、交代で赴任することは、病院に新しい知識や技術を取れる大切な機会です。もし医師の人事異動がなかったら、病院の中で通用する知識はガラパゴス化し、時代の流れから取り残されてしまうかも知れません。赴任する若い医師にとっても

地域の病院で働くことは大切な修練の機会です。大学病院の臓器ごとに切り分けられた診療とは異なり、地域社会に根をはった人々を相手にして、患者さんの職場、家庭、人格、全臓器をまるごと相手にする診療は、若い医師の経験値を飛躍的に上げ、その後の医師人生における大きな糧となります。

こういった病院間の人材交流は大切ですが、そのいっぽうで病院が安定して成長するためには、若い時から長く病院に勤務し、地域と病院に愛着を持った医師を採用し、育むことがとても大切です。腰掛けではなく、愛着ある病院をより魅力ある施設にしたいと願う彼らの意見や行動は、単なる医療技術以上に病院を豊かにします。

このような当院に居着きの医師を増やすため、上都賀総合病



院では初期研修医、内科専修医の積極的なリクルート活動を行っており、その一環として、栃木県衛生局の協力のもと、全国の医学生が一堂に会する病院説明会に長年参加し続けています。初期研修医や事務職員を交え、当院での初期臨床研修、内科専門研修の魅力を伝えることは、苦勞も多いものの大変やり



がいのある仕事です。医師にとっても、事務職員にとっても、当たり前のように行なっていた教育や診療の中に、他病院にはない、独自の輝きを再発見することも稀ではありません。

また、このように当院のあるべき姿を真剣に考える作業が続けていると、改善するべき点も自ずと明らかになるものです。若い医師が目を見かねて語る理想に耳を傾けるのは、ベテラン

医師にとっても、若返るかのような新鮮な楽しみです。彼らの声に従って病院の業務内容や就業条件を改善したことも、一度や二度ではありません。

努力は着実に実りつつあり、当院が擁する常勤医数は、ここ数年間で大幅に増加しています。初期研修を修了したのち、続けて当院で研鑽を重ねた医師らが主役になっている診療科もあります。県内の医学生や研修医の間でも、当院は「勉強になる病院」として認知されており、研修にくる医師も、やる気のある誠実な若者が多いように感じます。

我が国の医療界は長く人材不足に苦しんでいます。しかし、それを嘆くだけでは能がありません。闇の中にも明るい要素を探し、地道な仕事を続けることは、これほどに豊かなことであるかと、我々の道のりを振り返り、驚きすら覚える昨今です。

みなさまの御子息御息女のかなには、現在医学部に在籍中の方もいらっしやるかと思えます。めでたく御卒業された暁には、ぜひ上都賀総合病院を医師としての第一歩としてお考えください。地域住民のみなさんを守る心意気に溢れた、優れた臨床医とすべく教育することをとお約束します。

#### －基本理念－

#### －地域社会への貢献－

私たちは、地域住民の総合病院として保健・医療・福祉活動を介して、地域社会の発展に貢献します。

#### －基本方針－

- 一、患者さんの立場を尊重し、倫理・精神面へ配慮します。
- 一、安全な医療を確保し、患者さんに信頼される医療を行います。
- 一、常に、医療の質の向上に努めます。
- 一、患者さんと、より良いパートナーシップを築きます。
- 一、地域の基幹病院として、地域社会や医療機関と連携し、住民の健康増進に努めます。

#### －患者さんの権利と責任－

- 一、安全で適切な医療を公平に受ける権利
- 一、個人の人権が尊重され、プライバシーを保たれる権利
- 一、病気・検査・治療・見通しなどについて、説明を受ける権利
- 一、治療法の選択を尊重される権利
- 一、私たちと一緒に病気を治すことに協力していただくこと
- 一、患者さんの療養環境を守るため、病院の諸規則や社会的ルールを守っていただくこと

# 全国郷土料理の紹介

第10回目は、宮崎県の郷土料理「チキン南蛮」と神奈川県郷土料理「ピーナッツ和え」をご紹介します。

## 「チキン南蛮」

チキン南蛮は宮崎県延岡市が発祥の鶏肉料理です。「ロンドン」という名の洋食店で昭和30年代に出されていた鶏料理の一つに、衣をつけて揚げた鶏肉を甘酢にさっと浸した料理がチキン南蛮のはじまりと言われています。これらにタルタルソースをかけたものを「チキン南蛮」と思っている方が多いようですが、実はこの甘酢漬けがチキン南蛮の原型です。

## 「ピーナッツ和え」

落花生の生産量は千葉、茨城に次ぐ神奈川県。特に神奈川県の秦野付近でとれる落花生は、「あとひき豆」といわれるほどおいしく、食べ過ぎると鼻血がでてしまうほど精が強いと言われ、「相州落花生」と呼ばれています。日本での栽培のはじまりは、秦野の隣町の大磯と言われています。

### 材料(1人分)

- 鶏もも肉 35g×2切れ《タルタルソース》
- 塩・胡椒 少々
- 小麦粉 5g
- 卵 10g
- 揚げ油 10g
- 《南蛮甘酢》
- 淡口醤油 5g
- 酢 8g
- みりん 3g
- 砂糖 3g
- 卵 10g
- きゅうり 10g
- 玉ねぎ 10g
- マヨネーズ 15g
- ケチャップ 1g
- 赤みそ 14.4g
- 白みそ 7.2g
- 砂糖 10.8g
- だし(素) 0.4g
- 味噌 21.6g
- 豚骨 50g
- 水 40g
- 卸生姜 1g
- 卸大蒜 1g
- 辛子粉 0.5g

### 作り方

- 肉に塩・胡椒し、小麦粉をまぶし、溶き卵をつけ、油で揚げる。
- 南蛮甘酢の調味料を合わせる。
- ①が熱いうちに②に漬け込む。
- タルタルソースを作る。  
茹卵、きゅうり・玉ねぎをみじん切りにし、調味料と合わせる。
- ③にタルタルソースをかけたら出来上り。(トッピング・付け合わせはご自由に)



1人分栄養価

エネルギー… 359kcal  
たんぱく質… 16.8g  
脂質… 26.2g  
食塩… 1.5g

## ピーナッツ和え

### 材料(4人分)

- ほうれん草 280g
- 粉末ピーナッツ 20g
- 砂糖 12g
- しょうゆ 12g



### 作り方

- ほうれん草は茹でて、3〜4cmに切る。
- ボールに粉末ピーナッツ、砂糖、しょうゆを入れ混ぜ和え衣を作る。しっかりしぼった①のほうれん草を入れ和える。
- 器に盛り完成。

1人分栄養価

エネルギー… 57kcal  
たんぱく質… 3.1g  
脂質… 2.8g  
食塩… 0.4g

## 一般外来診療表

診療科目	受付時間	備考
内 科	AM 8:00~AM11:00	
内分泌代謝内科	AM 8:00~AM11:00	木曜休診 土曜は予約のみ
精 神 科	AM 8:00~AM11:30 PM 2:00~PM 4:30	初診はAM11:00までの受付(予約制) 土曜は予約のみ 予約制
小 児 科	AM 8:00~AM11:30 PM 2:30~PM 4:00	土曜はAM11:00までの受付 火・金曜のみ(月・水・木 午後は予約のみ)
外 科	AM 8:00~AM11:30	土曜はAM11:00までの受付
整 形 外 科	AM 8:00~AM11:00	
形 成 外 科	AM 8:00~AM11:30 PM 2:00~PM 4:00	月・水・木 土曜は完全予約制 金曜のみ
脳 神 経 外 科	AM 8:00~AM11:00 PM 2:00~PM 3:30	土曜はAM10:30までの受付 火・木・金曜のみ 初診はPM3:00まで
皮 膚 科	AM 8:00~AM11:00 PM 2:00~PM 4:00	月・金曜のみ
泌 尿 器 科	AM 8:00~AM11:00	初診・再初診は予約制 土曜休診
産 婦 人 科	AM 8:00~AM11:00	婦・初診・再初診は紹介患者・予約のみ
眼 科	AM 8:00~AM11:00 PM 1:30~PM 4:00	予約のみ 予約のみ
耳 鼻 咽 喉 科	AM 8:00~AM11:00 AM 8:00~AM10:30 PM 1:30~PM 4:00	水・金・土 初診はAM10:30までの受付 火曜のみ 月曜のみ 初診はPM3:30まで
		月曜午前・木曜は予約のみ
放 射 線 科	AM 8:00~AM11:30	水曜のみ
歯 科 口 腔 外 科	AM 8:00~AM11:00	紹介患者・予約のみ/水曜完全予約制

【休診日】日曜日・祝祭日・第2、第4土曜日・創立記念日・年末年始

## 専門外来診療表

診療内容	担当診療科	曜日	受付時間
リウマチ・膠原病外来(予約)	内 科	月・火・木	PM 1:00~PM 4:00
緩和ケア外来(予約)	〃	水	PM 2:00~PM 4:00
神経内科外来(予約)	〃	木	PM 1:00~PM 3:00
消化器内科外来(予約)	〃	木	PM 1:00~PM 3:00
循環器内科外来(予約)	〃	金	PM 1:00~PM 3:00
1ヶ 月 健 診	小 児 科	月	PM 2:00~PM 3:00
予防接種外来(予約)	〃	水・木・金	PM 2:00~PM 3:00
呼吸器外科外来	外 科	月	AM 8:00~AM11:30
乳腺・甲状腺外来(予約)	〃	火	PM 2:00~PM 3:30
肝・胆・膵臓外来	〃	木	AM 8:00~AM11:30
肝・胆・膵臓外来(予約)	〃	木	PM 2:00~PM 3:00
ストーマ・大腸肛門外来(予約)	〃	木	PM 2:00~PM 3:30
てんかん外来(予約)	脳神経外科	第1木	PM 1:30~PM 3:30
助産師母乳外来	産婦人科	火・水・金	予約制
産後1ヶ月健診	〃	月	PM 2:00~PM 2:30
産後2週間健診(助産師)	〃	木	予約制
補聴器外来(予約)	耳鼻咽喉科	第1・3・5金	PM 2:00~PM 4:00
特殊検査(予約)	〃	火	PM 2:00~PM 4:00

※診療上の都合により変更になる場合がありますので、必ずご確認の上ご来院下さい。

## 編集後記

数年前から夜空を見ることが増え惑星の存在に気づきました。「今日の星空」といったサイトを参考にして毎日同じ時間に星空をみると、大きく輝く惑星(特に木星・土星・火星)はあまり位置を変えません。ところが「ああ、またあそこに見えている」と思って安心しているといつの間にかいなくなる。金星は突然宵の明星として現れ、消えるとしばらくして明の明星になる。昔の人はすいぶんと思議に思ったでしょう。その他のあまたの星とは全然違った動きをするわけで、さまよう星、惑星と言われる理由もわかります。

地球と火星の間にある小惑星リュウグウの砂には生物の基になるアミノ酸が含まれていたと報告されました。生物の部品をつくる物質が宇宙空間にもあるのだ、と思いながら惑星をみると、命の起源と惑星がつながっているような不思議な感覚に浸ることができ、しばしの非日常感を味わっています。

高山 剛

## 看護師奨学生募集

～あなたの「学びたい」をサポートします～

当院には、看護学生のみなさんの勉学を支えるための奨学金制度があります。

奨学金の返済については、卒業後当院にて看護師(貸与対象職種)として貸与期間に応じた期間を勤務していただいた場合、免除となります。

奨学金制度に興味・関心がある方は、随時ご相談に応じますので、下記までお気軽にお問合せ下さい。

〒322-8550 鹿沼市下田町1-1033

かみつが厚生連 上都賀総合病院

担当:総務課(3321) TEL0289-64-2161 FAX0289-64-2468

E-mail: soumu@kamituga-hp.or.jp URL: http://www.kamituga-hp.or.jp